

平成 28 年 3 月 25 日
東日本高速道路株式会社
北海道支社

春の全国交通安全キャンペーンの実施について

NEXCO 東日本北海道支社(札幌市厚別区)は、春の全国交通安全運動期間(4 月 6 日～15 日)に合わせて、北海道警察などの関係機関と合同で『交通安全キャンペーン』を行いますので、お知らせします。

1. 重点啓発ポイント

- スピードダウン ⇒ 春先の開放感からスピード出し過ぎと追越し時のハンドル操作に注意
- わき見運転注意 ⇒ 景色やスマホ操作による目線離れに伴う危険察知の遅れに注意
〈※平成 27 年度(4 月～6 月)の事故発生件数で、一番多い原因〉
- 居眠り運転防止 ⇒ 居眠り運転防止のため 2 時間に 1 回は休憩
- シートベルト全席着用 ⇒ 全ての座席におけるシートベルト・チャイルドシートの正しい着用

2. 実施内容

高速道路での事故の減少を目指し、上記『1. 重点啓発ポイント』を目的として交通安全啓発チラシやグッズを配布しながら、安全運転を呼びかけます。また、沿道ではのぼり旗などを使った交通安全啓発を実施します。

過去のキャンペーンの様子



当社マナーアップキャラクター
「マナーティ」も参加*します。



お客さまに啓発グッズを
配布して安全運転を呼びかけます。

3. NEXCO 東日本北海道支社管内において実施する交通安全キャンペーンの日時場所等

月日	時間	実施場所	参加人数	管理事務所
4月6日 (水)	9:30~10:30	道央自動車道 旭川鷹栖 IC(入口)	約 30 名	旭川
	11:30~12:00	道央自動車道 砂川 SA(旭川方向)	約 10 名	
	13:00~13:30	道央自動車道 砂川 SA(札幌方向)	約 10 名	
	13:00~15:00	新函館北斗駅前 ※2 (北海道北斗市市渡)	約 10 名 ※マナーティ	室蘭
	9:30~10:00	道東自動車道 音更帯広 IC(入口)	約 50 名 とかち青空レディ ※マナーティ	帯広
	14:00~14:30	道東自動車道 占冠 PA(帯広方向)	約 10 名 とかち青空レディ ※マナーティ	
14:00~14:30	道東自動車道 十勝平原 SA(札幌方向)	約 10 名 とかち青空レディ		
4月7日 (木)	10:00~11:00	道央自動車道 北広島 IC(入口)	約 30 名 ※マナーティ	札幌
	14:00~15:00	道央自動車道 輪厚 PA(両方向)	各 10 名	
	14:00~15:00	札幌自動車道 金山 PA(両方向)	各 10 名	
	10:30~11:00	道央自動車道 苫小牧西 IC(入口)	約 20 名 ※マナーティ とまチヨップ	苫小牧
4月8日 (木)	11:00~11:30	道央自動車道 岩見沢 SA(旭川方向)	約 10 名 ※マナーティ	岩見沢
	11:00~12:00	道央自動車道 八雲 PA	約 10 名 ※マナーティ	室蘭
4月15日 (金)	11:00~12:00	道央自動車道 有珠山 SA(函館方向)	約 10 名 ※マナーティ	室蘭

(IC:インターチェンジ、SA:サービスエリア、PA:パーキングエリア)

※2

3月26日に開業する北海道新幹線新函館北斗駅前、レンタカーご利用のお客さま向けに高速道路を安全・快適に走行してもらうため、「スピードダウン」や「後部座席もシートベルト着用」など安全運転を呼びかけます。

4. その他関連するイベント

タイヤ無料点検

1. 日 時 平成 28 年 4 月 8 日(金) 9:00～12:30
2. 場 所 道央自動車道 輪厚 PA(札幌方向)
3. 実施機関 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会
NEXCO 東日本札幌管理事務所
4. 実施内容 『4 月 8 日タイヤの日』に合わせて一般社団法人日本自動車タイヤ協会による、タイヤの適正な空気圧補充・溝深さ等の点検を無料で実施します。

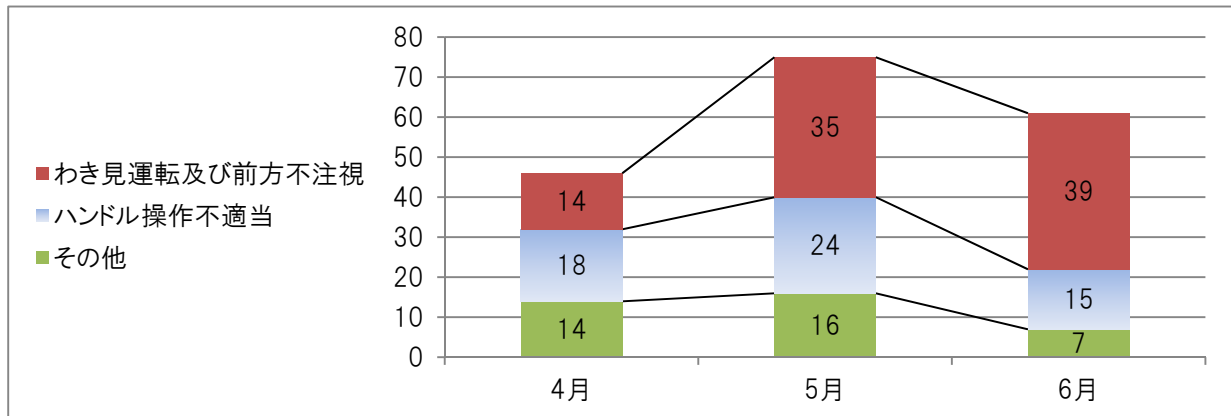


--- わき見運転やハンドル操作による事故に注意！ ---

4 月から 6 月においては「わき見運転による事故」や「ハンドル操作不相当による事故」が下記の図のとおり多く発生しています。雪が無くなり路面状況が良くなるとついスピードを出し過ぎ、わずかな不注意が原因で大きな事故を起こす可能性があります。ゆとりのある走行計画を立てましょう。

●平成 27 年度事故発生件数(4 月～6 月)

【NEXCO 東日本北海道支社調べ】



《事故防止ポイント》

- ・春先は路面状況が良くなるため、走行速度が速くなりがちです。速度が速くなることにより、重大事故のリスクも高まりますので、制限速度を守って安全運転で走行しましょう。
- ・車内の荷物を取ったり、カーナビやスマホの操作、景色を眺めることも「わき見運転」につながります。わき見運転は他の車との接触・衝突事故、中央分離帯や路肩接触事故の原因となりますので、運転中は運転に集中して走行しましょう。
- ・長距離運転や単調な景色を見ることで、眠気がさしハンドル操作を誤り、中央分離帯や路側に接触する事故が発生しています。眠気が無くても 2 時間に 1 回は休憩をとりましょう。
- ・全席シートベルト着用により、事故発生時の被害を最小限に抑えることができます。行楽シーズンを控えて、事故発生時の被害を最小限に抑えるためにも、全席シートベルト・チャイルドシートを正しく着用しましょう。